透過したpng画像をビュー上で透明にする方法

■概要

Revitの仕様上、透過画像をマテリアルイメージ、デカルに使用する場合、透明部分は透過されません。
ビュー上で透過を再現するには「カットアウト」の設定を行う必要があります。
カットアウトは画像に対して指定範囲をトリミングする設定です。
本資料ではマテリアルイメージのカットアウトの設定方法と、デカル転写タイプのカットアウトの設定方法を解説します。
▼画像：カットアウトイメージ図

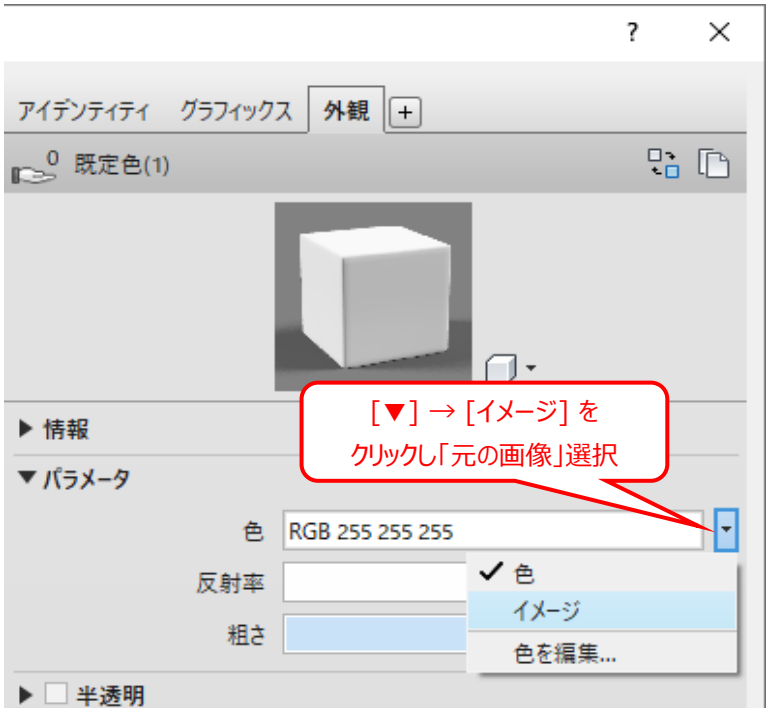


■準備(共通)

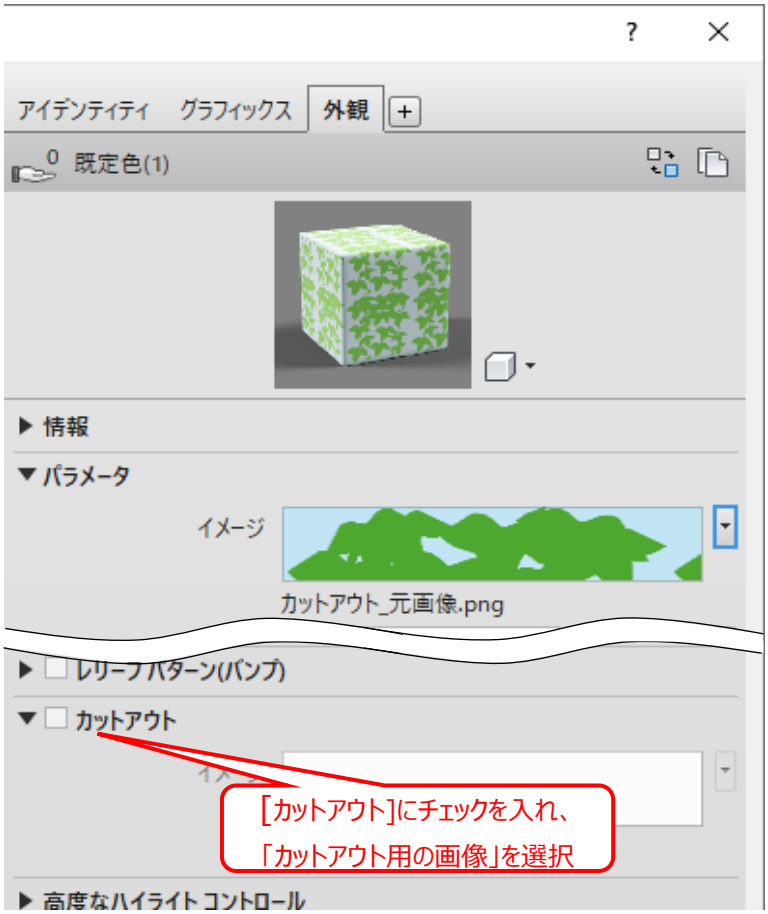
使用される元の画像とは別に、カットアウト用の画像として透明化する部分が黒色のモノクロ画像を用意してください。

■手順(マテリアルイメージに設定する場合)

1.) [マテリアルブラウザ]ダイアログ → [外観]タブ → [パラメータ]グループ → [イメージ] (もしくは[色▼] → [イメージ])にて元の画像を選択する
▼画像：手順1



2.) [マテリアルブラウザ]ダイアログ → [外観]タブ → [パラメータ]グループ → [カットアウト]にチェックを入れ、
続けてカットアウト用の画像を選択する
▼画像：手順2[カットアウト]設定箇所

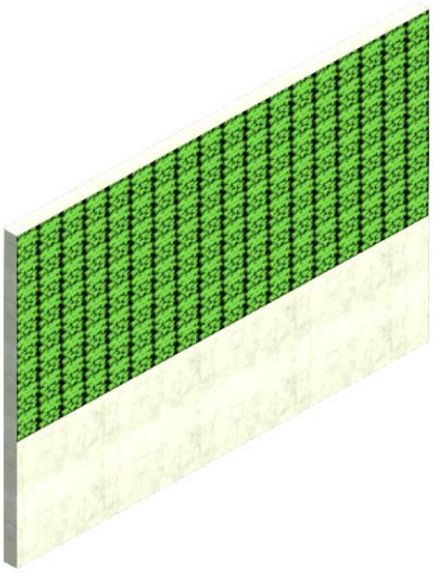


3.) [カットアウト] → [▼] → [イメージを編集]をクリックし、[テクスチャエディタ]ダイアログ → [尺度]のサンプルサイズを
元の画像のサイズに合わせる
▼画像：手順3テクスチャエディタ

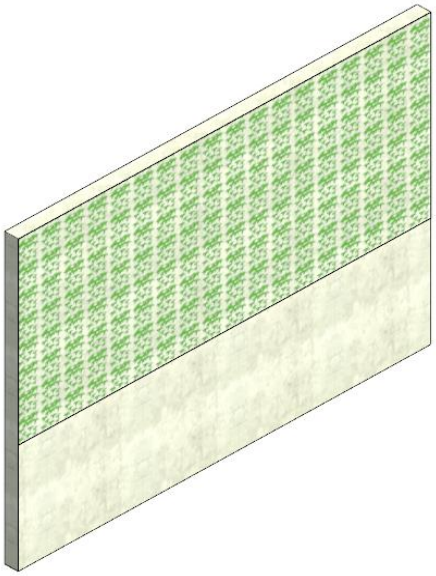


4.) カットアウトの設定を行ったマテリアルを設定する
※カットアウトされたか確認する際は、[ビューコントロールバー]より、ビューのスタイルを[リアリスティック]に設定のうえ確認してください。
▼画像：左：カットアウトなし 右：カットアウトあり

透過画像をマテリアルに使用
→透過部分が黒で表示される



カットアウト設定後
→マテリアルの一部が透過される



■手順(デカルに設定する場合)
1.) [デカル転写タイプ]設定ダイアログ → [設定]グループ → [Source]に元の画像を設定する
2.) [Cutouts]を[イメージファイル]に設定し、[Source]にカットアウト用の画像を設定する
▼画像：デカル転写タイプ

